

# 自転車の基礎知識

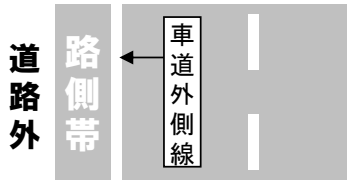
## 第3号 ～自転車の通行方法②（路側帯の通行）～

平成26年5月30日  
福岡県警察本部  
交通企画課

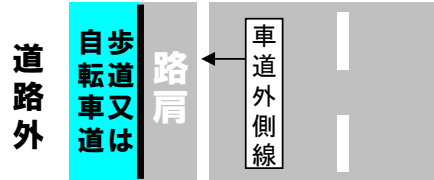
自転車は「車両」ですので、**車道通行が原則**ですが、「**路側帯**」を通行できる場合もあります。

### 路側帯とは

- 路側帯（法第2条第3号の4）  
自転車道や歩道がない道路における  
車道外側線と道路外との間



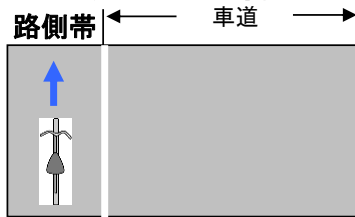
- 路肩（道路構造令第2条第1項第12号）  
自転車道や歩道がある道路における  
車道外側線と自転車道又は歩道との間



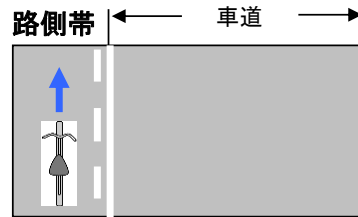
### 路側帯を通行できる場合

- 自転車は、著しく歩行者の通行を妨げることとなる場合を除き、**道路の左側部分に設けられた路側帯**を通行することができる。法第17条の2第1項

【自転車が通行できる路側帯の種類】



【一般の路側帯】  
(白色実線1本)

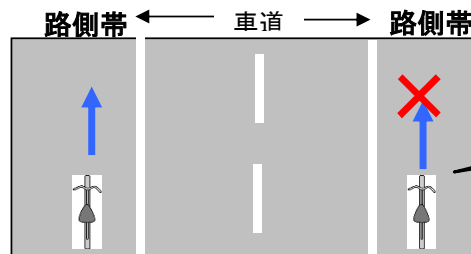


【駐停車禁止路側帯】  
(白色実線に破線)

- ※ 路側帯通行時の義務（法第17条の2第2項）  
歩行者の通行を妨げないような速度と方法で通行しなければならない。

### 路側帯の通行場所

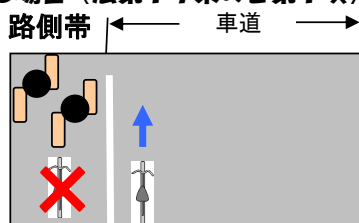
道路交通法の一部を改正する法律(平成25年法律第43号)のうち、路側帯の通行方法に関する規定が平成25年12月1日施行され、それまでは、道路の両側に設けられた路側帯を双方向に進行可能であったものが、施行後は、**道路左側に設けられた路側帯に限定**された。  
なお、道路の右側に設けられた路側帯を通行した場合、通行区分違反（路側帯通行）となる。



平成25年12月1日以降、  
道路右側の路側帯は通行禁

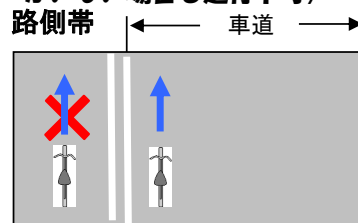
### 路側帯を通行できない場合

- 著しく歩行者の通行を妨げることとなる場合（法第17条の2第1項）



【著しい歩行者の通行の妨げ】

- 歩行者用路側帯（路側帯内に歩行者がいなくても通行不可）



【歩行者用路側帯】  
(白色実線2本)